

ユーモア (You more) あふれるカフェを
メディカル・カフェ@よどばし 市川 牧子

私どものカフェが始まってこの7月で丸5年が過ぎます。キリスト教会を会場に、月一回、教会員有志と牧師が運営をしていますので他の教会行事と重ならないよう(先にキープするため?!)、毎年暮れには新年一年間の予定を決めてお知らせのチラシを作ります。

樋野先生は「毎月続けていくということは大変なことだ」と労ってくださいます。けれど先生始め参加される方すべてに、この「メディカル・カフェ@よどばし」は育てられてきました。毎月の先生の講演は、スタッフがホームページで報告していますが、それを楽しみに待っていて下さる方もあります。

「人生は良き師、よき友、良き本との出会いだ」とは、樋野先生の言葉の処方箋の中のひとつです。出会いとは、その方向に願い、求めていくなら与えられるものですが、自分だけで引き寄せることができるものではありません。多くの仲間がそれを導いてくれます。

カフェにはここ数年、いつも教会内外から20~30名の方が出席されます。また毎回樋野先生にお出で頂き直接お話を伺えることは大変感謝です。良き師、良き友との出会いの中でこそ心の重荷を下ろせまし、新しい価値観で人生を見つめなおすことが出来ます。

既に何人かの仲間を天国にお送りしましたが、その方々のことを心に刻みながら、ユーモア (You more=あなたをもっと) あふれるカフェを、温かな出会いの場として続けていきたいと心から願っています。



「今、この時」を共有して
目白がん哲学外来カフェ 森 尚子

2016年8月、目白町教会でがん哲学外来カフェを始め、今年で4年になります。

「底の頑丈な空っぽの器」を心がけ、四季折々の行事や手作りのお料理やお菓子等をさりげなく取り込み、皆様と、「今、この時」を共有できるよう心がけています。

お正月はお雑煮でお祝い、2月は節分、3月はお雛様。スタッフとのカフェ終わりの楽しみにもなっています。有り難い事に、リピーターの方が多く、その方々が新しい方呼び、スタッフ同様の働きをして下さっている事も目白カフェの特色です。感謝です。皆さんのおかげで会を重ねる毎に、空っぽの器の底が頑丈に大きくなっていくようです。

これからも、目白カフェのモットー「無邪気に一生懸命、小さなことに、大きな愛を込めて」の精神を大切にスタッフ一同、心を1つにし、来て下さる方をお待ちしています。

困難の時にこそ自分を見つめ直し、役割を知り希望を見いだせる「がん哲学外来」の実践をしていきたいです。



樋野先生お誕生日お祝い会 &
「がんと生きる言葉の処方箋」出演者懇親会

日程 3月14日(土)~15日(日)

場所 万座温泉 日進館

申込み お電話にて宿泊のご予約・参加のお申込みをお願いします。
また東京から当館までの直行バスもございます。



日程 (プログラム)

3月14日(土)

18:00~お祝いの会
20:20~樋野先生講演
21:20~二次会

3月15日(日)

10:00~12:00 シンポジウム
映画『がんと生きる 言葉の処方箋』を語りあう!

映画に出た人も、出なかった人も「全員集合！」

ご予約、お問合せは ☎ 090-4960-3782 担当：市村



<編集後記> 佐久ひとときカフェ 星野昭江
103回ピースポートクルーズから下船したのは2月15日、予定通り横浜港に。帰宅して荷物整理をしていたら次々に電話が入り「何〜、帰ってた? 帰れた〜? それならそうと何で連絡寄越さないの?〜」と皆さんから叱られた。新型肺炎? コロナウイルス? ピースポート船上では「平和な毎日」でしたので、下船してもぼおっとしていて…、あい済みません!